

HOT NEWS OF JAPANESE NUTRITION/HEALTH INDUSTRY**March 1-15, 2007**

昨年発売が発表されたにもかかわらず発売が遅れていたキリンヤクルトネクストステージ(旧キリンウェルフーズ)の『プログラミール』の発売がいよいよ実現する見通しである。男性用ダイエット食品は、以前から注目されていたが未だ成功している企業はない。『プログラミール』は、単に食品を販売するだけでなく、家庭用計量計測器のトップメーカーであるタニタとのコラボレーションによる新しいサポート体制を提供する。ハードだけでなくソフトも提供する事により、顧客の成功率を高めようという考えである。今回、健康状態の自己管理を支援するサービスとして株式会社タニタが運営するWEBサービス「からだカルテ」を2ヶ月間使用できる。「からだカルテ」では、毎日の体重、体脂肪、歩数などを入力すると自動的にグラフ化させるほか、1日に食べたものを入力すると摂取カロリーや栄養面から食生活を分析し健康的な食生活を実現するためのアドバイスも表示される。

本当に痩せる必要がある中高年の男性にこのシステムが有効かどうか、受け入れられるかどうか、注目されている。

一方、米国ではもっとシンプルな、1ヶ月分の食品提供というビジネスモデルで成功したNutriSystem社がある。Webやeメールなどのサポート体制も充実している。NutriSystem社は、わずか4年で売上を30倍に拡大した注目企業であるが、特に2006年は男性客の獲得に成功して業績拡大をしている。

日本のダイエット食品市場は女性客中心に展開してきた。そのため、一過性の短命商品が多く、事業としての魅力度にかけていた。一方、食事代替型ダイエット食品は大手企業の参入による競争激化と消費者の飽きが見られ始めている。

男性客を取り込む事に成功する日本版NutriSystemが誕生するか否か、目が離せない1年となりそうである。

NEW PRODUCTS**ヤクルト、ビフィズス菌を利用した乳製品乳酸菌飲料「ビフィア」を発売**

株式会社ヤクルト本社では、ビフィズス菌を摂取するための乳製品乳酸菌飲料「ビフィア」を3月20日から全国で新発売する。「ビフィア」は、ビフィズス菌の摂取をコンセプトとした飲料で、同社で初めてビフィズス菌を利用した乳製品乳酸菌飲料。1本の中にビフィズス菌を100億個以上含んでおり、ビフィズス菌が生きたまま大腸に届くという。また、ビフィズス菌の増殖因子である「ガラクトオリゴ糖」を1本中に1.0g含有しており、ビフィズス菌と併せて「腸内アンチエイジング」を促す。

(2007年2月28日 株式会社 ヤクルト本社 プレスリリース)



アサヒフードアンドヘルスケア、美容系タブレット「シーズケース ビタフルーツ デリシャスレモン」など 2 品を発売

アサヒフードアンドヘルスケア株式会社は、「シーズケース」ブランドから美容系タブレット「シーズケース ビタフルーツ デリシャスレモン」「シーズケース ビタフルーツ ブラックカシス」を 3 月 5 日より全国で新発売する。同品は、ビタミンの機能性とフルーツの美味しさの両立から Vitamin + Fruits = ビタフルーツと名づけた。ビタミン C が 5,000 mg 含まれており「おいしく、キレイに健やかに」がコンセプトの美容系タブレットとなっている。「デリシャスレモン」には、レモン 250 個分のビタミン C (5,000 mg) のほかに、コラーゲン 600 mg、セラミド 600 μ g を配合。「ブラックカシス」には、ビタミン C 5,000 mg のほかに、カシスエキス 40 mg ビタミン A 540 μ g を配合した。両製品とも手軽に食べられる小粒タイプとなっている。



(2007 年 2 月 28 日 アサヒフードアンドヘルスケア株式会社 プレスリリース)

日清ファルマ、コエンザイム Q10 を配合した 50 歳からのサプリメント「キューテンライフ 50」を発売

日清ファルマ株式会社は、1 粒にコエンザイム Q10 を 50 mg 配合した「キューテンライフ 50」を 3 月 28 日より全国のドラッグストアと薬局で発売する。「キューテンライフ 50」は、同社が開発した高濃度水溶化 CoQ10 を使用し、空腹時でも吸収がよく、気軽に摂取できる。CoQ10 は、20 歳をピークに加齢とともに、体内での生成量が減少する補酵素であり、同商品は 1 日 2 粒で 100 mg の CoQ10 を摂取することを推奨している。特に 50 歳以上をメインターゲットとして展開している。また、同品は、財団法人日本健康、栄養食品協会が「コエンザイム Q10 食品規格基準」に適合したとして認証する「JHDA」マークを取得した第 1 号のコエンザイム Q10 食品となっている。

(2007 年 2 月 28 日 日清ファルマ株式会社 プレスリリース)

日清ファルマ、働く女性向けに「美惑サプリ」など 2 品を発売

日清製粉グループの日清ファルマ株式会社は、働く女性の悩みを解消するサプリメント「美的生活シリーズ」に同社独自の水溶化アスタキサンチンカプセル「美惑(みわく)サプリ」と抗酸化力の強いカシスを用いた「アイクリスタル」2 品を追加し、3 月 22 日より全国のドラッグストアなどで発売する。「美惑(みわく)サプリ」は、強い抗酸化力を持つアスタキサンチンが主成分。アスタキサンチンは、油に溶ける物質で油分と一緒に摂らないと体内に吸収され難いが、同社独自のカプセル化技術により、水に乳化しやすくしており、アスタキサンチンの吸収力を上げています。「アイクリスタル」は、パソコン作業が多い人などを対象にしたサプリメント。抗酸化力が高いカシスアントシアニンとルテイン、 β -カロチンなどを配合している。同社は働く女性の悩みを解消するサプリメント「美的生活シリーズ」を昨年 10 月に立ち上げ、シリーズ第一弾として「リフ

レライン」を発売している。

(2007年2月28日 日清ファルマ株式会社 プレスリリース)

ハウスウェルネスフーズ、キウイ種子エキス配合ゼリー「キウイジュレ」を発売

ハウスウェルネスフーズ株式会社は、キウイ種子エキスを配合したゼリーとして「キウイジュレ」を3月19日より発売する。同品には、キウイ種子エキス15mgとビタミンB2、B6、C、Eが配合されており、30kcalのカロリーオフタイプのデザート感覚で楽しめるゼリーとなっている。

(2007年3月1日 ハウスウェルネスフーズ株式会社 プレスリリース)



アサヒフードアンドヘルスケア、家族向けサプリメント「ディアナチュラ」24種類30アイテムを発売

アサヒフードアンドヘルスケア株式会社は、サプリメント「ディアナチュラ」24種類30アイテムを4月2日より全国で新発売する。同品は、家族がいつも健康であることを願うブランドとして開発、子供から大人まで目的、年代に合わせた5つのカテゴリー（ベーシック、ポイント、ビューティ、ダイエット、キッズ）がある。アイテムには、8種類の必須アミノ酸、12種類のビタミン、9種類のミネラルが3粒でまとめて摂取できる「29 アミノ マルチビタミン&ミネラル」、子供用としてグミタイプのキッズ3品（マルチビタミン、カルシウム、DHA）などが含まれている。

(2007年3月1日 アサヒフードアンドヘルスケア株式会社 プレスリリース)



キリン ヤクルト ネクストステージ、飲みやすい「朝のフルーツ青汁」を発売

健康、機能性食品事業のキリン ヤクルト ネクストステージ株式会社は、フルーツをブレンドした飲みやすい青汁「朝のフルーツ青汁」を3月28日より発売する。「朝のフルーツ青汁」は、大分県の契約農家で農薬、化学肥料を使わずに育てた大麦若葉を使用し、バナナやマンゴー、りんごにアセロラといった人気のフルーツをブレンドしている。

(2007年3月5日 キリンヤクルトネクストステージ株式会社 プレスリリース)



サントリー、野菜のトマトを使用したお酒「トマトのお酒 トマトマ」を発売

サントリー株式会社は、野菜のトマトを使用したお酒「トマトのお酒 トマトマ」を4月3日から全国で新発売する。大手酒メーカーが、野菜を使った酒を販売するのは初めてである。「トマトマ」は、トマト果汁が58%を占めており、トマト果汁を乳酸発酵させたトマト発酵汁を使用している。健康、美容に関心の高い20-30代女性をターゲットとしている。

(2007年3月6日 サントリー株式会社 プレスリリース)



キリン ヤクルト ネクストステージ、男性向けダイエット食品「プログラミール」を発売

キリンヤクルトネクストステージ株式会社は、体重(肥満)が気になり始めた男性のために、食事をプログラム化し無理のない健康的な食事計画の実践をサポートする男性向けダイエット食品「プログラミール」を体組成計や体脂肪計、ヘルスマーターなど家庭用計量計測器のトップメーカーであるタニタとのコラボレーションによる新しいサポート体制と組み合わせ発売する。プログラミールは1日3食のうち1食をプログラミールのスープかドリンクに置き換えることでカロリーと栄養バランスをコントロールする食品。今回、健康状態の自己管理を支援するサービスとして株式会社タニタが運営するWEBサービス「からだカルテ」を優先的に使用できる。「からだカルテ」では、毎日の体重、体脂肪、歩数などを入力すると自動的にグラフ化させるほか、1日に食べたものを入力すると摂取カロリーや栄養面から食生活を分析し健康的な食生活を実現するためのアドバイスも表示される。
(2007年3月8日 キリンヤクルトネクストステージ株式会社 プレスリリース)



アサヒフードアンドヘルスケア、バランス栄養食「バランスアップ ベイカーズメープル」など2品を発売

アサヒフードアンドヘルスケア株式会社は、不足しがちな栄養素を補給できるバランス栄養食「バランスアップシリーズ」から、「バランスアップ ベイカーズメープル」「バランスアップ ベイカーズバナナチョコ」を3月12日より発売する。同シリーズは、一口パンのバランス栄養食として2003年に発売したものであるが、今回はいつでも、どこでも食べられるように携帯に便利なバー形状の外装とした。生地のお麦は全粒粉を使用、カルシウム、鉄、食物繊維、10種類のビタミンを配合している。
(2007年3月9日 アサヒフードアンドヘルスケア株式会社 プレスリリース)



ファンケル、リラックス効果のサプリメント「植物性 GABA100」、低分子ヒアルロン酸配合の「ヒアルプレミアム」を発売

株式会社ファンケルは、植物性のGABAを2粒中に100mg高含有したサプリメント「植物性GABA100」を3月20日より、通信販売および直営店舗で新発売する。同社は、長年にわたり、発芽玄米の研究をしており、同製品の原料は、「植物性」にこだわりコメ胚芽を使用している。

また、エイジングケアのためのサプリメント「ヒアルプレミアム」も同日発売する。同品は、美容成分「低分子ヒアルロン酸」を使用しており、リュウガン果実エキス、ライチ種子エキス、セラミドも配合している。

(2007年3月14日 株式会社ファンケル プレスリリース)



COMPANY NEWS

富士バイオメディックス、伊藤忠商事と提携、健食事業など拡大へ

富士バイオメディックスは、伊藤忠商事と調剤薬局と健康食品の両事業の業務提携に関する基本覚書を締結した。同社の調剤薬局経営のノウハウ、人材ネットワーク、同社子会社の森谷健康食品の百貨店チャンネル、ブランド力と伊藤忠グループの事業ポートフォリオと国内外のネットワークを組み合わせて既存事業の拡大、さらに新規事業に乗り出すのが狙いである。調剤薬局分野では、新業態開発、健康食品のプライベート商品、百貨店における新店舗展開など総合的ヘルスケアサポートの実現に向けて検討していく。物流体制の再構築によるコスト削減も協議していく方針である。伊藤忠商事は、「ライフ&ヒューマンケア」分野への事業創出に経営資源を投入することを発表していた。

(2007年2月27日 株式会社富士バイオメディックス プレスリリース)

セブンイレブン、食品を中心としたインターネットショッピングを開始

株式会社 セブンイレブンジャパンは、「お店をもっと便利にするネットサービス」をコンセプトに3月1日よりインターネットを活用した新サービス「セブンイレブンのお取り寄せ便」を開始する。健康食品や化粧品、調味料など276品目をラインアップする。同サイトでは、通常店舗での販売がむずかしい専門性の高い商品を取り扱う方針。1個から注文を受け付ける形にしている。顧客からの注文データを受けたメーカーが、同社の配送センターに商品を納品し、そこから各店舗に配送。顧客には、注文後4-5日で商品が届く仕組みとなっている。3月中には、製菓素材やカレーなど、およそ200品目を新たに投入する予定である。



(2007年2月27日 株式会社 セブンイレブンジャパン プレスリリース)

らでいっしゅぼーや 添加物情報サイトを開設

らでいっしゅぼーやは、2月28日、食品添加物の情報サイトを開設した。会員だけでなく添加物を切り口に非会員に向けても食品に関するアピール度を高めて新規顧客獲得を狙う。開設したのは、「添加物大辞典」。公的機関が認めた約1,500品目の添加物情報が取得可能である。添加物ごとに正式名称や別名、使用目的などをまとめたほか、原料なども表示した。同時にモバイルサイトも開設し外出先でも確認できるように利便性を高めた。同社は、添加物に関して不安感を抱く消費者が多いと判断し、添加物に関心が高い顧客へのアプローチとして同サイトを見込んでいる。

(2007年2月28日 らでいっしゅぼーや株式会社 プレスリリース)

偏食を防ぐバランス弁当箱 食育に力、フジッコが製作

食べるだけで栄養バランスを考え、偏食を防ぐことができる弁当箱「おべんとう丸くん」を、食品加工メーカー「フジッコ」が開発し、人気を呼んでいる。食育に取り組む同社が主力商品のキャンペ



ーン用グッズとして製作し、昨年 10 月に1ヶ月限定販売したところ、好評であったために、今月より本格販売を開始した。上段におかずを、下段にご飯を詰める重箱式。おかず入れの容器には、底面に「主菜」「副菜」「果物」の文字とイラストを印刷し栄養のバランスに注意できるようにした。また、中華テーブルをヒントに容器の内部が回るようにし、(1)主菜、(2)主食(3)副菜と食べる順序を示し、偏食を防ぐ工夫もしている。ご飯入れの器は、「犬食い」を防止するために、手で持てる茶碗型にした。大人用(2,499 円)と子供用(2,394 円)の 2 種類となっている。

(2007 年 2 月 28 日 読売新聞)

タニタ、ネットを使った健康管理サービスを開始

家庭用計測機器大手のタニタは、8 日 インターネットを使った健康サービス「モニタリング・ユア・ヘルス」を始めたことを発表した。利用者は体組成計などの機器で測った結果をネット経由で送信。サイト上で食事、運動のアドバイスや履歴管理といった健康支援サービスを受けられる。タニタが貸し出す体組成形、血圧計、歩数計を使って計測すると、USB メモリーに似た無線機能付の記録媒体に自動で記録される。この記録媒体をパソコンに接続し、計測結果をネット経由で登録する。データにもとづいてタニタの栄養士や健康運動指導師から食事や運動の助言を得ることができる。

このサービスは同社と契約した健康保険組合の組合員などが利用できる。

(2007 年 3 月 8 日 株式会社 タニタ プレスリリース)